

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (557), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	560	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし		
1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 ファミリーサポートセンター事業の推進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・保育課				
	③事業主体	個別事業 ファミリーサポートセンター事業の推進	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市		⑤担当職員数	3人 (換算人数) 0.2人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	当(初)	13,460千円 (うち人件費 1,760千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード 33102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	子ども総合計画・第5次健康福	
	②目的	施策目的・展開方向	地域全体で子育てを支援する環境をつくるため、保育園・幼稚園・NPOなど子育て支援にかかわる団体との連携を強化するとともに、各団体間の連携を促進します。また、父親の育児参加の促進や地域に根ざした子育て支援事業の充実、市民への啓発、子育てサークルなどによる自主的な活動の促進など、家庭で孤立し			事業目的	地域で育児援助を行う仕組みを市が備えることで、子どもを持つ人が安心して子育てできる環境を整備する。				
(3) 事業内容	内容	ファミリーサポートセンターは、子育てを手助けして欲しい者(利用会員)と子育てを手助けしたい者(提供会員)の仲介役となっており、会員の育児互助活動が円滑に行われるよう調整し、支援する。平成25年度から提案型公共サービス民営化制度で採用された事業者による運営を委託し、「利用会員の子どもを年齢を18歳までに拡大」「近隣市町からの会員受け入れ」「障害児の援助活動の受け入れ」「病児病後児の援助活動」「厚生労働省が推奨する9項目24時間以上を満たす提供会員向け講習会の開催」にも取り組み、より利用しやすく安全に活動できる環境の整備を行った。平成25年10月から開始した病児病後児の援助活動に関しては、センターの看護師、医師会、医療アドバイザーの小児科医と連携を取りながら安全に事業を進める。また、親子交流サロン等、会員や地域の親子の交流を図る取り組みを行う。平成27年度にプロポーザルを実施し平成28年度から30年度の3年間を限度に同業者に委託。平成30年度に2度目のプロポーザルを			当該年度執行計画	提供会員に対して利用会員の数が多く(1対2)、提供会員を増やす必要がある。そのため、広報、ポスターやホームページ等による募集や会員募集の説明会等を積極的に行う。特に病児病後児の援助活動に関しては、センターの看護師、医師会、医療アドバイザーの小児科医と連携を取りながら安全に事業を進める。また、親子交流サロンを年3回実施し、会員や地域の親子の交流を図る取り組みを行う。					
		当該年度活動結果指標	提供・両方会員数	単位	人	想定値	215	実績値	61		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	提供会員の拡大を図り事業を円滑に推進する。			間接	提供・両方会員数		人	236	215		
令和2年度	提供会員の拡大を図り事業を円滑に推進する。			間接	提供・両方会員数		人		215		
令和3年度	提供会員の拡大を図り事業を円滑に推進する。			間接	提供・両方会員数		人		215		
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		政策	運営費委託料(経常費)	9,500	政策	運営費委託料(経常費)	11,700	政策	運営費委託料(経常費)	11,700	
		政策	運営費委託料(経常費)	9,500	政策	運営費委託料(経常費)	11,700	政策	運営費委託料(経常費)	11,700	
		政策	運営費委託料(経常費)	9,500	政策	運営費委託料(経常費)	11,700	政策	運営費委託料(経常費)	11,700	
(9) 財源内訳	予算(決算)額	合計		合計		合計		合計			
	国庫支出金	補助率	33%	2,520	補助率	33%	3,900	補助率	33%		
	県支出金	補助率	33%	2,520	補助率	33%	3,900	補助率	33%		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%		
	一般財源	4,460	3,900	6,806	3,900	0	3,900	0	3,900		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.2		0.2		2		2			
	正職員人件費	1,760		1,760		17,600		17,600			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	11,260		13,460		29,300		29,300			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	52.37千円/人		62.6千円/人		220.66						
2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	核家族化により近所に親戚がいない、身近に頼れる人がいないなど、地域の子育て機能が低下していることから、共働き家庭を中心にファミリーサポートセンターの利用者数は微増している。子ども子育て支援交付金の対象事業となっており、今後も事業を実施していく必要がある。また障害児や病児病後児についても、日頃から子どもと親しみのある地域の人による預かりや送迎を依頼できる体制を整備することは重要であるため、引き続き対応していく。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要		
	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ■④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ■⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要		
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		利用会員はもとより、提供会員についても市民が会員となって活動している。		市民が利用会員・提供会員・両方会員として登録し、ファミリーサポートセンターの調整により活動を行なった。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要		
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ●②目標値未達成		○要 ●不要			
	236	215	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 平成31年4月からの事業者変更を機会に退会した会員がいたため。		○要 ●不要		
	61	28.37									
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実施状況	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
	13,460	△2,200	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<超過理由等>		○要 ●不要		
	△19.54	<削減の内容>		<超過理由等>							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 平成31年4月からの事業者変更を機会に退会した会員がいたため。		
	1.6	単位 費用単位 人 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	0.45 28.13		○要 ●不要		
3. 事後評価											
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)											
評価	評価コメント				改善策及び展開方向						
	保護者の就労状況や家庭状況が多様化していることから、必要不可欠な事業であるため、今後も現状どおり推進していく。										

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (561), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2018, 2019, and 2020.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a comment on the 'enjoy' project and future plans for 2020.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (563), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 30, Heisei 31, and Reiwa 2.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend and a comment box.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	564	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)									
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育内容の充実 個別事業 世代間交流事業の促進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・保育課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	5人 (換算人数)		1.6人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初) 14,080千円 (うち人件費 14,080千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード 33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。		事業目的	都市化、核家族化により園児が3世代の交流を経験することが減っている中、高齢者福祉施設との相互交流や地域のお年寄りとの交流を通じて世代間のふれあい活動を行う。				
(3) 事業内容	内容	高齢者福祉施設（ケアプラザ寿、和楽園、デイサービスすばいす、根戸デイサービス）への訪問、保育園に高齢者を招待し、交流を行う。また、地域の高齢者や自治会を保育園行事に招待し園児との交流を図る。		当該年度執行計画	高齢者福祉施設のお年寄りとの交流 ・寿保育園：ケアプラザ寿 ・湖北台保育園：和楽園、デイサービスすばいす ・つくし野保育園：根戸デイサービスセンター ・私立保育園においても、地域の高齢者や近隣の自治会、老人会等との交流を図っていく。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	高齢者施設との交流会を中心とした活動を通して、園児と高齢者のふれあいを推進する。			間接	高齢者参加人数		人	485	490
令和2年度	自治会のお年寄りなど地域の方とのふれあい活動も増やしていくことで、園児とお年寄りのふれあいを推進する。			間接	高齢者参加人数		人		495
令和3年度	地域のお年寄りと定期的なふれあい活動を実施し、世代間交流を推進する。			間接	高齢者参加人数		人		500
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	都市化や核家族化により子ども達が高齢者と交流する機会が減少している。このため、地域の高齢者とのふれあいを通じて世代間の交流を図ることが必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 当初計画どおり、保育園等児童が高齢者施設の訪問等を実施できた。								
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった ■③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 公立・私立保育園等を通じた世代間交流事業については、公立保育園が主導して実施することにより、私立保育園等の見本となり、施策の実効性が担保される。		○要 ●不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		高齢者施設と連携し実施している。		保育園児童が高齢者施設へ訪問等することにより、世代間交流の促進が図れた。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ●②目標値未達成		○要 ●不要	
	485	490	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 当初想定どおり事業を実施できた。		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	3.48	人	費用単位	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 当初想定どおり事業を実施できた。	

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	保育園児童が高齢者施設へ訪問等することにより、世代間交流の促進が図れた。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (567), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for 平成30年度, 平成31年度, 令和2年度, and 令和3年度.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' field for feedback.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (568), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a table for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (570), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the current status and future directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (571), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and goals.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	572	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育内容の充実	個別事業 私立保育園・管外保育園への保育実施委託	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	子ども部・保育課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人 (換算人数)	0.83人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初) 2,294,428千円 (うち人件費 7,304千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	第3次保健福祉総合計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。			事業目的	市内の私立保育園等及び所管区域外の保育園等での児童の保育の実施に係る最低基準を維持する費用について、国の定める保育単価にもとづき給付費(委託料)を支払う。				
(3) 事業内容	内容	児童福祉法第24条の規定により、市内の私立保育園・認定こども園、市内の小規模保育事業所及び市外の私立保育園、地域型保育事業者等に児童の保育を委託する。私立保育園については、児童の保育に要する費用について、国が定める児童一人当たりの単価(公定価格)に基づき委託料を支払う。また、保育を提供する私立保育園と市との間で委託契約を締結する。認定こども園及び地域型保育事業を実施する事業者に対しては、それぞれ施設型給付費及び地域型保育給付費を支給する。			当該年度執行計画	○毎月：私立保育園・認定こども園、市内地域型保育事業及び市外の保育施設へ保育に要した費用(給付費)を公定価格に基づき支払う。 ○3月：給付費(委託料)の清算。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。			直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率	%	100	100		
令和2年度	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。			直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率	%		100		
令和3年度	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。			直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率	%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	低年齢児童の受け入れの推進。私立保育園の理解・協力を促す。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		【委託料】 私立保育園(管内、管外) 公立保育園(管外)		1,652,761 3,250	【委託料】 私立保育園(管内、管外) 公立保育園(管外)		1,886,457 2,150	【委託料】 私立保育園(管内、管外) 公立保育園(管外)		1,886,457 2,150
		【扶助費】 地域型保育事業者(管内、管外) 認定こども園(管内、管外) 保育手当		80,106 185,421 30	【扶助費】 地域型保育事業者(管内、管外) 認定こども園(管内、管外) 保育手当		104,275 294,212 30	【扶助費】 地域型保育事業者(管内、管外) 認定こども園(管内、管外) 保育手当		104,275 294,212 30
		【12月補正】 私立保育園保育料(管内、管外) 地域型保育給付費(管内、管外) 施設型保育給付費(管内、管外)		36,149 29,770 28,678	【12月補正】 私立保育園保育料(管内、管外) 地域型保育給付費(管内、管外) 施設型保育給付費(管内、管外)		36,149 29,770 28,678	【12月補正】 私立保育園保育料(管内、管外) 地域型保育給付費(管内、管外) 施設型保育給付費(管内、管外)		36,149 29,770 28,678
予算(決算)額	合計	1,921,568	合計	2,539,812	合計	2,522,678	合計	2,287,124		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 50%	608,628	補助率 50%	772,584	補助率 50%	772,584	補助率 50%	772,584	
	県支出金	補助率 25%	304,314	補助率 25%	389,525	補助率 25%	389,525	補助率 25%	389,525	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		579,191		918,841		666,153		666,153	
	その他の財源	□特会 ■受益 □基金 □その他	429,435	□特会 ■受益 □基金 □その他	458,862	□特会 ■受益 □基金 □その他	458,862	□特会 ■受益 □基金 □その他	458,862	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.87		0.83		0.9		0.9	
	正職員人件費		7,656		7,304		7,920		7,920	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		1,929,224		2,547,116		2,295,044		2,295,044	
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標		1,121.64千円/人	1,126.05千円/人	1,118.47					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目		事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	児童福祉法において、市は、保護者の労働又は疾病等により児童の保育の必要がある場合、保育園において保育しなければならないと定められている。また、平成27年4月1日に施行された子ども子育て支援法の施行により、幼児期の学校教育、保育、地域の子ども子育て支援を総合的に推進していくこととなっている。このため、安定した保育を提供するため、児童の保育を市内外の私立保育園や市外公立保育園への委託、地域型保育事業を実施する小規模保育事業所への給付する事業は必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 事業を委託することで、保育の質を確保することができた。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 児童福祉法により実施が義務付けられているため。		○要 ●不要
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実績値(g)(千円)	対事業費(%)	●①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	児童福祉法第24条において、保育を必要とする児童については保育園等において保育することとされていることから、今後も現状どおり推進していく。				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (573), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード 577 課コード 1703 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 保育内容の充実... ②部課名 子ども部・保育課
(2) 目的: 市民一人ひとりが自らの健康状態を知り、自主的に健康づくりができるよう...
(3) 事業内容: 心身に障害を有する児童で、保育に欠ける場合は、療育専門委員会を開き...
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 障害児保育・統合保育を実施するための保育士の確保が困難になってきている。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) (1) 目標設定は適切か?
(6) (2) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 子どもの療育という観点から障害児施設ではなく、健全な子どもと一緒に集団保育を受けたいという要望に対応することができたため。
改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (592), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1348), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment field for the project.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1761), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2018, 2019, and 2020.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a note about childcare needs and future implementation.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1824), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1899), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and comments.

Final summary table with columns: 評価 (Evaluation), 改善策及び展開方向 (Improvement and expansion direction)

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1935), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1950), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2025), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2033), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about the childcare center and a plan for expansion.